

た ち
龍
りゅう

ぼ な
華
げ



令和5年7月20日（木）第12号

『校長室の窓から』

八尾市立龍華中学校発行

夏は来ぬ

7月10日（月）14：35頃だったでしょうか、西の空が黒くなり始めたと思っていたその少し後に嵐のような風雨がやって来ました。『プールサイドのテントを畳まねば』と、その時は大粒ではあるけれどまだまだ降り始めの雨の中、プールに急ぎました。城村先生にたいへん助けてもらい、まさしく嵐の中、テントの脚をたたみ、屋根部分に取り付けているテントを外し、骨格部分を土嚢で飛ばないように施し、折りたたんだテント部分を安全な場所に移動させました。

ニュースなどで、時折、運動会やイベントで張られたテントが風にあおられ飛び被害発生が報道されます。あるいは、頑丈に固定されたテントは飛ばなかったけれど、骨格部分が風力に耐えられず使用できないまで曲がってしまうこともあります。熱中症予防等のためにプールサイドにテントを張っていますが、テントが飛んでいくということも起こしてはいけません。

7月11日（火）7：40頃、プールサイドには磯山・城村両先生と私がいました。朝からお二人の力をお借りし、昨日畳んだテントを立ち上げました。テントを土嚢で固定したりひもでくくりつけたりしながら、何もなかったかのように、テントは昨日までとほぼ同じ場所に再設置されました。

7月12日（水）19：00から、永畑地区住民懇談会が開催されました。永畑小校長による講演と小中学校教員からの夏休みの子どもの生活についての注意点等の話があったと伺っています。

7月14日（金）第4時限 1年生学年生徒会が主となり、学級対抗の綱引きを総当たりで行いました。学級代表の進行のもと、学級の名誉をかけ、互いに力を合わせ、綱を引きあっていました。

7月16日（日）11：00、第35回八尾市吹奏楽フェスティバルが八尾市文化会館大ホールにて盛大に開幕しました。本校吹奏楽部は、オープニングファンファーレに続く、第1番手として、大きな舞台に上がりました。南條先生の指揮のもと、『ポロネーズとアリア～吹奏楽のために～』と『フェスティバルのための序曲』の2曲を披露しました。たいへんすばらしい演奏だったのではないのでしょうか。他校の演奏もいくつか聴かせていただきました。大きな編成もあれば小さな編成もありましたが、心を揺さぶったり豊かな思いにさせたりする魔法のような音楽の力は何なのでしょう、といつも考えてしまいます。音楽に触れる機会はとても貴重なものです。吹奏楽部の皆さん、人の心をとらえるすてきな音楽をまた聴かせてください。